

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	外に出たいと言う利用者には敷地内だけでも実際に外に出て、本人がご自分で納得できるような対応をし、関心が他に向くような工夫をしてみたいかがか。	個別のニーズの把握と提供可能なサービスの選定	ご自身の希望や意向が伝えられない方に対してもご家族にご本人の気持ちを推察してお答えいただく等、ニーズの把握を行う。集約した情報は職員間で共有し日常業務に反映させる。	6ヶ月
2	36 (14)	元気な利用者が多いので、職員の過度な支援は利用者に負担になり、自立度も下がるので、見守りつつ困った時に支援する、プライドを保つ工夫をしてみたいかがか。	入居者様お一人おひとりに合わせた個別ケアの確立と実践	毎月開催している職員会議において、入居者様の個別対応について職員の意見の聴取を行い対策を立て、統一した支援が提供できるような体制作りを行う。	6ヶ月
3	40 (15)	ミキサー食の利用者にはペースト状になった食事を説明し、食事への意欲が出て満足度が上がる介助を工夫してみたいかがか。	食事に対する意欲と満足度が更に上がる取り組みの検討と実践	満足度を評価する基準を職員間で統一する。食形態が常食でなく見た目で料理が判別し辛い方の対しては提供時に説明する等の支援を行う	3ヶ月
4	43 (16)	本人の持っている力を最大限発揮してもらい、その後できないことは手助けするという自立に向けた支援を排泄においても実践してほしい。	過不足がないような自立支援を検討し、尊厳を保ちながら生活ができる環境の提供を行う	自立支援を促すことで失敗しプライドが傷つくことが無いよう、実現可能な支援を検討し実践する	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。